

## コミュニティ班

班員：太田和志(班長) 高祖侑希(副班長) 小島秀仁 小林香渚  
齋藤創太 信賀春輝 橋村ちひろ 蓮沼舜矢 藤本遼太郎

### 1. はじめに

我々コミュニティ班は土浦市の小さなスケールの中で住民の気持ちに即した課題を出すことを目的とする。そこで、まず我々は住民の暮らしの現状や課題を把握するために、住民の生活を構成すると考えられる要素として防犯、商業、福祉、交通、景観の5つを取り上げた。

また、現状や課題を把握する際に土浦市全体で見てしまうと、土浦市を今後どのように発展させていくかという要素が強く反映され、住民の生活の視点が疎かにされてしまう危険性がある。そこでより住民に寄り添った視点を得るため、これら5つの要素を中学校区単位に着目して調べた。

### 2. 各中学校地区の特徴

#### 一中地区

土浦市の中心市街地であり、商業やサービス業の集積度が高い。

#### 二中地区

つくば国際大学をはじめ教育機関が充実しており文教特性がある。

#### 三中地区

荒川駅を中心としたベッドタウンであり、様々な世代の住民が暮らしている。

#### 四中地区

桜川・花室川が流れる。病院等の公共・公益機能の集積もされている。

#### 五中地区

西側には工業団地が立地している。神立駅を中心とした市街地形成がなされている。

#### 六中地区

霞ヶ浦総合運動公園がある。新たな住宅地としての発展が見込まれる。

#### 都和中地区

常磐自動車道をはじめ、陸路と自然環境に恵まれ農業と工業の特性を持つ。

#### 新治中地区

筑波山を中心とした豊かな自然が広がっている。

### 3. 参考データ

#### 3.1 人口・世帯数推移

##### ・人口構成

土浦市公式ホームページの「中学校区別1歳ごとの人口」から各校区の人口比率の特徴を知るため、幼児(0~6歳)、学生(7~18歳)、生産年齢人口(19~65歳)、高齢者(66歳~)を抽出した。

(表 3-1-1) 各中学校区の項目別人口 (人)

	一中	二中	三中	四中	五中	六中	都和	新治
幼児	1010	934	1427	1214	1162	743	691	354
学生	1938	1734	2698	2681	2002	1682	1583	810
生産年齢	11897	9706	14668	14438	11226	9020	7421	4570
高齢者	5307	3758	7008	6383	3838	4774	3771	2680

##### ・世帯構成

平成27年国勢調査の「小地域別一般世帯数」から、各校区の世帯比率の特徴を知るために、単身世帯、児童のいる世帯(0~5歳、6~17歳)、高齢者世帯(65歳~)、夫婦世帯を抽出した。

(表 3-1-2) 各中学校区の項目別世帯数 (世帯)

	一中	二中	三中	四中	五中	六中	都和	新治
単身	3377	3105	3140	3047	1946	1666	2197	476
児童1	684	645	916	797	562	474	445	228
児童2	1049	842	1373	1409	837	891	810	415
高齢者	3466	2492	4514	4081	1933	3072	2405	1656
夫婦	1737	1205	2229	2158	1004	1425	999	536

※児童1：0~5歳 児童2：6~17歳

### 3.2 市民満足度調査

平成27年度市民満足度調査において質問項目を商業、福祉、交通、防犯、景観の各要素に振り分け、満足度から各中学校区の住民が各要素について感じている現状を把握し、重要度から将来の必要性を把握した。

(表 3-2-1) 質問項目の各要素への振り分け

	項目
商業	・商店やマーケットでの日常の買い物
福祉	・高齢者や障害者の生活の場の提供
	・保育所や心身障害児などへの子育て対策
	・障害者の自立と社会参加に向けた福祉サービス
	・高齢者の保健・医療・福祉などのサービス
	・生活習慣病やがん検診、乳幼児の健康診査、介護事業などの予防対策
	・病院・診療所などの医療施設や診察体制
	・休日・夜間などの救急医療体制
交通	・高齢者や障害者(児)に配慮したバリアフリーによる施設や道路の整備
	・高齢化やライフスタイルに対応した居住環境の整備
	・幹線道路や身近な生活道路の整備
	・バス路線や鉄道などの公共交通網
コミュニティ	・通学路、歩道、ガードレールの整備や信号機の設置など交通安全対策
	・中心市街地の駐車場
防犯	・公園、子どもの遊び場などの整備
景観	・マラソン大会や各種講座などレクリエーションの振興
	・地域の活動や近隣住民とのふれあい
防犯	・地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり
	・まちや自然の景観の向上
景観	・湖や川をきれいにする対策

## 4. 課題抽出

### 4.1 防犯

#### 4.1.1 各中学校地区の現状・課題

##### 一中地区

桜町や空き店舗、空き家が要因の一つとなって土浦駅周辺での治安の悪さが目立つ。実際に過去数年間では刑法犯総数が多い地域が駅周辺に集中している。

##### 二中地区

土浦駅周辺よりも刑法犯総数が多く、土浦市内でもっとも刑法犯総数が多い。教育機関が土浦市内で最も多くあるため安全を確保することが重要であると考えられる。

(表 4-1-1) 土浦市刑法犯総数順位 (件)

大字	刑法犯総数
真鍋(二中地区)	108
桜町(一中地区)	70
上高津(五中地区)	67

##### 三中地区

道路が狭く、街頭が少ないため、歩行者にとって防犯上問題があると思われる。

##### 四中地区

旧庁舎が立ち入り禁止区域になっていて地域の治安悪化に影響する可能性があると思われる。他にも団地の老朽化といったものによる景観の悪化が治安の悪化につながる恐れがある。

##### 五中地区

刑法犯総数に着目すると多くはないが、近年増加傾向にある上大津東小学校の児童の通学路に街頭が少ないことや人通りが少ないことが問題となる可能性がある。

##### 六中地区

刑法犯総数は多くはなく、地形上土地のレベルを上げて水平にしている住宅が多くみられ、監視の目が生まれにくく防犯面ではあまり良くないと思われる。しかし、こどもたちが積極的に挨拶をされていて防犯につながっていると感じた。

##### 都和中地区

刑法犯総数は多くはないが、高い木が生い茂っていて街頭が少ないような道路が小学校付近にあり小学生たちには防犯上危険な箇所となりうるような場所がみられた。

##### 新治中地区

犯罪は極めて少なく、安全な地域といえるが子供 110 番の家が大きな道路沿線に集中していてその他の地域にはほとんどないことが課題と考えられる。

#### 4.1.2 土浦市としての課題

1000 人当たりの刑法犯総数に着目すると土浦市は、47 都道府県中 10 位に位置付ける茨城県の

中でも 2 位であり、人口に対する犯罪が多い自治体である。各地区をみると刑法犯総数の多い地区と少ない地区が混在しているため、多い地区での刑法犯総数は特に着目すべき点であると考えられるが、市民満足度調査で特に防犯が問題と考えていないという結果が出ているため、防犯面に問題意識をあまりもっていないことも課題と考えられる。

### 4.2 商業

#### 4.2.1 各中学校地区の現状・課題

##### 一中地区

土浦駅周辺ではシャッター商店街と化したモール 505 や空き店舗が目立つペルチ土浦のように商業施設の衰退が見られる。

また、一中地区西側では日用品の買い物ができる商業施設はほとんど見られない。

##### 二中地区

大型商業施設はなく、他の商業施設まで行く公共交通が乏しい。

##### 三中地区

主にロードサイド型の店舗が存在。国道 6 号線と東大通り沿いに 4 店舗のみ。

##### 四中地区

団地や集合住宅の密集している住宅拠点地域にはカスミ等のスーパーやコンビニエンスストアが充実しており、市民満足度も高い。

##### 五中地区

土浦協同病院付近はコンビニやマルモ等の商業施設があり、暮らしに不便はない。一方、土浦協同病院から少し離れたところになるとコンビニもあまり存在しない。

##### 六中地区

大型商業施設はないが、日常の生活であれば十分な規模のスーパーが 3 店舗ほどある。

##### 都和中地区

スーパーは 2 店舗のみでどちらも常磐自動車道付近に存在。北部は商業施設が少ない。

##### 新治中地区

生産食品の販売はサンアピオ内の店舗のみ。バス路線が通っておらず、他地域にアクセスできない北部の住民の買い物環境が悪い。

#### 4.2.2 土浦市としての課題

商業施設分布を見てみると、新治中地区の北部や一中地区の西部に商業施設が少ない。

市民満足度調査「商店やマーケットでの日常の買い物」について、一中地区及び新治中地区は他地区と比較して満足度が低かった。これらのことから、商業施設が不足している地域の住民は、日常の買い物が不便だと感じていることが分かった。

以上より、商業としての課題は「日常の買い物が不便な地域がある」とした。

## 4.3 福祉

### 4.3.1 各中学校地区の現状・課題

#### 一中地区

多様な種類の診療所が揃っている。高齢者福祉施設に関しても他地区と比較しても多数存在するが、それを上回るニーズが見られるために現状の施設や収容規模では対応しきれない状況にある。

#### 二中地区

高齢化率は全中学校区の中で最も低い。木田余地区においては高齢者福祉施設が徒歩圏内に立地していない。

#### 三中地区

地区の北東部に総合病院がある。しかし、新興住宅地付近では医療機関が十分に供給されていない。

#### 四中地区

医療サービスや高齢者福祉サービスなどの施策に対する市民満足度が低い。団地全体で高齢化する住民への対策が必要。

#### 五中地区

協同病院の移転により医療福祉が充実している。

#### 六中地区

東西に人口が分布しているものの老人ホームの所在が西側に偏っている。

#### 都和中地区

全中学校区の中で高齢者率が高い。訪問リハビリテーション・訪問看護サービスが不足している。

#### 新治中地区

介護施設は全中学校区の中で最も少ない。地区内では診療所（内科・歯科のみ）がほとんど中心部にある。さらに、ニーズが高い居宅サービスが他地区と比較して少ない。

### 4.3.2 土浦市としての課題

高齢者福祉施設に関して、特別養護老人ホームは市内に20カ所あるが、各施設あたり37～85名の待機者がいる。また、市内に約4カ所ある介護老人福祉施設についても各施設あたり2～9名の待機者がいる。土浦市の約100件の介護施設の定員を調べ、全中学校区で施設の受け入れ人数合計を把握し要支援者・要介護者数に占める割合を下記の式より算出した。

式	$\frac{\text{土浦市の介護施設の定員数}}{\text{要支援者・要介護者数}}$
---	---

その結果、全中学校区において要支援者・要介護者数が施設の受け入れ可能な人数を上回る事が分かった。

(表 4-3-1) 介護施設定員と要支援、要介護者数

	一中	二中	三中	四中	五中	六中	都和	新治
定員総数	396	337	342	304	478	307	243	299
要支援、介護者数	838	510	913	835	523	557	461	426
定員に占める割合	0.47	0.66	0.37	0.36	0.91	0.55	0.53	0.7

さらに、福祉サービスの中でも、総合相談支援事業 1870 件・介護相談員派遣事業 3432 件・心配事相談事業 210 件と相談事業へのニーズが高い一方で、専門性の高い職員の確保が難しいのが実態である。

よって福祉における土浦市全体の課題として介護の担い手がいないことが考えられる。

## 4.4 交通

### 4.4.1 各中学校地区の現状・課題

#### 一中地区

土浦市の交通結節点。市の中心駅である土浦駅を中心に放射状に路線図が整備されている。公共交通は充実しているものの交通量が多く、道路に混雑が目立つ。

#### 二中地区

地区内において、土浦駅に近い南部地区に比べ北部地区においてはバスの運行頻度が少ないなどといったように、充実度が低くなっている。

#### 三中地区

地区内を走る公共交通は荒川沖駅-つくば駅便のみである。ロードサイド型の商業施設が多数出展しており自動車社会が形成されているため、交通弱者に不利な街となっている。

#### 四中地区

地区内全体が公共交通網の停留所までの徒歩圏内となっている。バスの運行本数も多く市民の満足度が高くなっている。

#### 五中地区

市民協同病院が地区内に移転してきたことにより、土浦駅から病院までのアクセス路線が整備され、駅までのアクセス性が良好なものとなった。

#### 六中地区

四中地区と同様に地区内全体が公共交通網の徒歩圏内となっている。だが、路線により運行本数や最終バスの時間に差があり格差がある。

#### 都和中地区

公共交通網の整備はほとんど進んでいない。そのため、中心市街地に向かう際は自動車での移動が主となっており、交通弱者の移動手段が乏しい地区となっている。

#### 新治中地区

バス路線は3系統地区内を走っているものの、すべて同じ道を通るものとなっている。この路線周辺に地区内の住民が多く住んでいる。

### 4.4.2 土浦市としての課題

土浦市全体を見ると、公共交通網の整備が進ん

でない地区が多く存在しており、自動車社会が形成されているという現状が見て取れる。停留所までの徒歩圏に入っていない地区は、農地や山岳地帯、工業地域などといったような人口が少ない地区となっていることもあり、公共交通網の整備を行う地区の選定が必要であるように思われる。

## 4.5 景観

### 4.5.1 各中学校地区の現状・課題

#### 一中地区

賑わいのある駅前とは対照的にモール 505 は空き店舗が目立つ状況となっている。空き店舗と併発する商店街におけるシャッターの落書き問題も景観上の問題となっている。また商業的な側面以外にも亀城公園や土浦まちかど蔵といった歴史的な景観もある。一方で西側の地域では田畑が多く自然的な景観が広がる。

#### 二中地区

つくば国際大学は地域内、他地域を含めても近代的で特徴的な景観を構成する要素といえる。

#### 三中地区

三中地区には密集した住宅街が広がっているため、通学路となっている道路でさえも歩道が狭く、ガードレールのない部分もある。また、密集市街地における緑地空間の非計画性が目立つ印象にある。

#### 四中地区

四中地区には桜川が通っており、自然で季節を感じる景観を形成している一方で河川敷の整備が必要と考えられる。また旧庁舎の跡地が立ち入り禁止区域となっており市民が近寄りにくい景観を形成している。その周辺道路も小学校のスクールゾーンとなっているが歩道や街灯の整備が不十分な印象があった。

#### 五中地区

都市部と農地のある地域とはっきりと分かれており、景観も必然的に同様の状況にある。

#### 六中地区

この地域を流れる花室川の河川敷等の水辺環境を整備することで、河川を中心により良い景観を形成できると考えられる。また、水郷の滝やオランダ型風車があり、期間限定でイルミネーションも行う霞ヶ浦総合公園がある。親水公園かつ水質浄化施設であるビオパークではクレソンの栽培がみられた。

#### 都和中地区

畑や空き地が多く、住宅地にも点在している。また公営住宅の敷地内には草木が生い茂っており良い景観とは言えない。北部には工業地域がみられる。

#### 新治中地区

筑波山に近い地域という事もあり、田畑や林といった自然的な景観が目立つ。街灯も比較的少な

く夜間は十分明るいとはいえない。

### 4.5.2 土浦市としての課題

各地区の景観を見学、考察した結果、歴史的要素や自然、商業といった様々な要素が各地区の景観を特徴付けていたが、今回は土浦市民の意見である市民満足度調査も参考にし、要素の中でも重要とされているものを分析した。その結果「湖や川をきれいにする対策」という項目の満足度が各地区において低かった。霞ヶ浦に面する中学校地区以外の地区でも同様の傾向がみられるため、私たちは景観として霞ヶ浦や桜川、花室川といった各中学校地区の水辺空間の要素が重要な課題であると考えた。

## 5. 終わりに

我々は、住民目線から様々な課題にアプローチしたということがほかの班との大きな違いであったと考える。マスタープランはそこに住む人の生活をよりよくするための基準であるものなので、住民の目線から、住民の気持ちに寄り添った意見を出すことは必要不可欠であると考えた。したがって行政の施策だけではなく、そこに住む市民が、自らの手でまちをつくるという意識のもとに積極的にまちづくりに参加する姿勢が求められる。

## 6. 参考文献

- ・土浦市 HP  
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/index.html>
- ・Google Map  
<https://www.google.co.jp/maps>
- ・いばらきデジタルマップ  
<https://www.google.com/url?q=http://www2.wagmap.jp/ibaraki/map/map.asp%3Fdtp%3D20%26amp%3Bmpx%3D140.17350416666667%26amp%3Bmpy%3D36.081796632999996%26amp%3Bmst%3Dimgmap%26amp%3Bgprj%3D1%26amp%3Bbsw%3D923%26amp%3Bbsh%3D956&ust=151336230000000&usg=AFQjCNEgqn1-C22aFBmj3t1n3EY8xbzRQ&hl=ja>
- ・まち comi リサーチ「地域防犯」に関する意識調査  
[http://machicomi.jp/research/report\\_019/](http://machicomi.jp/research/report_019/)
- ・Sherman and Weiburd (1995) :  
GENERAL DETERRENT EFFECTS OF POLICE PATROL IN CRIME HOT SPOTS: A RANDOMIZED, CONTROLLED TRIAL 625 - 648  
<http://cebcp.org/wp-content/onepagers/ShermanWeisburd1995.pdf>
- ・ふれあいネットワークプラン  
[https://www.city.tsuchiura.lg.jp/data/doc/1432117393\\_doc\\_23\\_0.pdf](https://www.city.tsuchiura.lg.jp/data/doc/1432117393_doc_23_0.pdf)